2026年度 第6回（11月）北辰テスト対策 予想問題　解答・解説

社会

1　問1（A）（2点）

ユーラシア大陸

解説: 六大陸のうち、最も面積が大きいのは**ユーラシア大陸**。ウラル山脈のあたりを境に、西側がヨーロッパ州、東側がアジア州に分けられる。日本はユーラシア大陸の東の沖にある島国である。

採点ポイント:「ユーラシア大陸」(「ユーラシア」だけでも可)。

1　問1（B）（2点）

オーストラリア大陸

解説: 六大陸のうち、最も面積が小さいのは**オーストラリア大陸**。大陸全体がオーストラリアという一つの国の領土になっている。オーストラリアはオセアニア州の国で、南半球にある。

採点ポイント:「オーストラリア大陸」(「オーストラリア」だけでも可)。

1　問2（3点）

ウ

解説:
X：植民地時代に、ヨーロッパの人々が現地の人々を働かせて開いた、輸出向けの作物をつくる大農園を**プランテーション**という。ギニア湾岸のコートジボワールやガーナでは、チョコレートの原料となる作物の栽培がさかん。サバナは、熱帯の、雨季と乾季がある地域に見られる、たけの高い草原。
Y：特定の農産物や鉱産資源の輸出にたよる経済を**モノカルチャー経済**という。計画経済は、国が生産や価格を計画して決める経済のしくみ。

よって X－プランテーション　Y－モノカルチャー。

採点ポイント:「大農園＝プランテーション」「特定の産物にたよる＝モノカルチャー経済」。

1　問3（3点）

エ

解説:
ア：スカンディナビア半島は高緯度にあり、冷帯（亜寒帯）や寒帯が広がる。熱帯ではない。
イ：ライン川は、スイス・ドイツ・フランス・オランダなど複数の国を流れ、外国の船も自由に航行できる**国際河川**である。
ウ：ヨーロッパ州の南部には、けわしいアルプス山脈がある。
エ（正しい）：ノルウェーなどスカンディナビア半島の西岸には、氷河がけずった谷（U字谷）に海水が入りこんでできた**フィヨルド**が見られる。また、ヨーロッパ州の南部には、モンブラン（約4800m）など4000m級の山々が連なる**アルプス山脈**がある。アルプス山脈は、環太平洋造山帯と並ぶ、アルプス・ヒマラヤ造山帯の一部である。

採点ポイント: フィヨルド（氷河の谷）と、日本のリアス海岸（山地が海にしずんでできた）を区別する。

1　問4（3点）

白豪主義

解説: オーストラリアは、かつてイギリスの植民地で、ヨーロッパ系の移民によって開発が進められた。1970年代まで、ヨーロッパ系以外の人々の移住を制限する**白豪主義**の政策がとられていた。この政策が廃止されると、アジアなどからの移民が増え、現在では、さまざまな民族の文化を尊重し合う**多文化社会**を目ざしている。また、先住民のアボリジニの文化を守る取り組みも進められている。

採点ポイント: 漢字4字指定。「白」と「豪（オーストラリアのこと）」の字をまちがえない。

1　問5（3点）

イ・エ・オ

解説:
ア 誤：ニュージーランドは、オーストラリアの南東にあり、**南半球**に位置する。季節は日本と逆になる。
イ 正：赤道（緯度0度の緯線）は、アフリカ州のビクトリア湖付近、南アメリカ州のアマゾン川の河口付近、東南アジアのインドネシアなどを通る。赤道付近は、一年中気温が高く雨の多い熱帯の地域が多い。
ウ 誤：オーストラリア大陸の内陸部は降水量が少なく、砂漠や草原が広がる乾燥帯の地域である。
エ 正：南極大陸は、大部分が厚い氷におおわれている。南極条約によってどこの国の領土にもしないことが決められ、日本の昭和基地など、各国が観測基地を置いて調査を行っている。
オ 正：サハラ砂漠の南のふちにあたる**サヘル**では、雨の少ない年が続いたことに加え、人口が増えて、まきのとりすぎや家畜の放牧のしすぎが起こり、植物がなくなって**砂漠化**が進んでいる。

採点ポイント（3点満点）：イ・エ・オの3つすべてを選んで3点。1つでも誤りの選択や不足があれば0点。

1　問6（4点）

輸出を特定の鉱産資源にたよっているため、その国際価格が下がると国の収入が大きく減ってしまい、経済が不安定になりやすい。

解説: ザンビアのように、輸出の大部分を一つの鉱産資源（銅）にたよるモノカルチャー経済の国では、その国際**価格**が下がると、輸出で得られるお金が大きく減り、国の**収入**が不安定になる。天候不順で作物が不作になったときも同じように収入が減る。そのため、アフリカ州の国々では、工業を育てたり、ほかの作物を栽培したりして、輸出品を増やす取り組みが進められている。

採点ポイント（4点満点）：
2点：特定の産物（銅など）の輸出にたよっている（価格が変わりやすい）こと
2点：価格が下がると国の収入が減り、不安定になること
指定の2語のうち1語でも欠けるものは1点減点

2　問1（A）（2点）

リアス海岸

解説: 山地が海にしずみこみ、谷だった所に海水が入りこんでできた、入り江と岬が複雑に入り組んだ海岸を**リアス海岸**という。三重県の志摩半島、福井県の若狭湾、東北地方の三陸海岸などに見られる。湾の中は波がおだやかなので、真珠やかきなどの養殖に利用されている。

採点ポイント:「リアス海岸」(「リアス式海岸」も可)。ヨーロッパのフィヨルドと区別する。

2　問1（B）（2点）

潮目

解説: 暖流と寒流がぶつかる所を**潮目（潮境）**という。三陸海岸の沖合では、暖流の日本海流（黒潮）と寒流の千島海流（親潮）がぶつかる。潮目には魚のえさとなるプランクトンが多く、暖流の魚と寒流の魚の両方が集まるので、よい漁場になっている。

採点ポイント: 「潮目」「潮境」のどちらでも正解。

2　問2（3点）

カ

解説:

Ⅲ（神奈川県）：人口が900万人をこえて最も多く、面積は最も小さい。東京都に次いで人口が多い県で、京浜工業地帯の一部として工業もさかん。

Ⅱ（三重県）：人口は最も少ないが、製造品出荷額等はⅠより多い。北部の臨海部は**中京工業地帯**の一部で、四日市市の石油化学コンビナートや、鈴鹿市の自動車工場がある。

Ⅰ（岐阜県）：面積が最も大きいが、内陸の県で山地が多く、製造品出荷額等は三県の中で最も少ない。

よって Ⅰ－岐阜県　Ⅱ－三重県　Ⅲ－神奈川県。

採点ポイント: 人口で神奈川県を決め、残る2県は面積（山地の多い内陸の県は面積が大きい）と工業の規模で見分ける。

2　問3（3点）

ウ

解説:

ア：北陸地方は冬に雪が多く、雪どけ水が豊富なので、**稲作**がさかん（新潟県は米の生産量が全国有数）。

イ：沖縄県は南西諸島にあり、一年を通して温暖である。

ウ（正しい）：北陸地方では、冬に雪が多く農作業ができない時期の副業として、古くから工芸品づくりが行われ、それが**地場産業**として発達した。福井県鯖江市の眼鏡のフレームは国内の生産の大部分をしめる。沖縄県では、台風の強い風から家を守るため、家のまわりを**石垣**で囲み、屋根のかわらをしっくいで固めた伝統的な住居が見られる。

エ：琵琶湖は日本で最も面積が大きい湖で、京阪神大都市圏の人々の生活や産業を支える水がめになっている。

採点ポイント: 雪の多い地域の副業＝地場産業、台風の多い地域の住居＝石垣で囲む。

2　問4（3点）

発電するときに二酸化炭素をほとんど出さず、くり返し利用できるので、資源がなくなる心配がない点。

解説: 火力発電は、石油・石炭・天然ガスを燃やすので、地球温暖化の原因となる**二酸化炭素**を多く出す。また、これらの燃料はいつかなくなる**資源**で、日本はその多くを輸入にたよっている。太陽光・風力・地熱・水力などの**再生可能エネルギー**は、発電のときに二酸化炭素をほとんど出さず、くり返し利用できる。ただし、天候によって発電量が変わりやすいことや、発電にかかる費用が高いことなどの課題もある。

採点ポイント（3点満点）:
2点：二酸化炭素をほとんど出さない（地球温暖化を防ぐ）こと
1点：くり返し使えて、資源がなくならない（枯渇しない）こと
指定の2語のうち1語でも欠けるものは1点減点

2　問5（3点）

ニュータウン

解説: 高度経済成長のころ、大阪や東京などの大都市に人口が集中して住宅が不足したため、郊外の丘陵地を切り開いて、計画的に大規模な住宅地がつくられた。これを**ニュータウン**という。大阪府の千里ニュータウンや泉北ニュータウン、東京都の多摩ニュータウンなどがある。近年は、住民の高齢化や建物の老朽化が課題になっている。

採点ポイント: カタカナ指定。「団地」などは不可。

3　問1（A）（3点）

推古天皇

解説: 592年に日本で最初の女性の天皇である**推古天皇**が即位し、593年、おいの聖徳太子（厩戸皇子）が摂政となって、蘇我馬子と協力して政治を行った。聖徳太子は、冠位十二階の制度や十七条の憲法を定め、天皇を中心とする政治のしくみを整えようとした。

採点ポイント: 「推古天皇」(「推古」だけでも可)。聖徳太子は天皇ではなく摂政。

3　問1（B）（3点）

刀狩

解説: 資料は、1588年に豊臣秀吉が出した**刀狩**の命令（刀狩令)。百姓から刀や鉄砲などの武器を取り上げて、一揆を防ぎ、百姓を農業に専念させるねらいがあった。取り上げた武器は大仏をつくるのに使うとして、百姓を納得させようとした。

採点ポイント: 「刀狩」(「刀狩令」も可)。太閤検地と区別する。

3　問2（1）（2点）

応仁の乱

解説: 8代将軍足利義政のあとつぎ問題などをめぐって、有力な守護大名の細川氏と山名氏が対立し、1467年に**応仁の乱**が起こった。戦いは京都を中心に11年間続き、京都の町は焼け野原になった。この乱のあと、幕府の力はおとろえ、身分の下の者が上の者に実力で打ち勝つ**下剋上**の風潮が広がって、戦国時代になった。

採点ポイント:「応仁の乱」。「承久の乱」「壬申の乱」と取りちがえない。

3　問2（2）（3点）

大名が城を強くしたり、大名どうしが結びついたりして、幕府に反抗する力をもつことを防ぐため。

解説: 武家諸法度は、江戸幕府が**大名**を統制するために定めた法。城の修理を届け出させ、新しい城を築くことを禁止したのは、大名が軍事力を強めるのを防ぐため。また、大名の家どうしが無断で結婚することを禁止したのは、大名どうしが結びついて**幕府**に対抗する勢力になるのを防ぐためである。決まりに違反した大名は、領地を取り上げられるなど、厳しく処罰された。

採点ポイント（3点満点）:
2点：大名が力を強めたり、結びついたりするのを防ぐこと
1点：幕府に反抗（対抗）させないため、という目的
指定の2語のうち1語でも欠けるものは1点減点

3　問3（3点）

ウ

解説:
X（正しい）：スペインの援助を受けた**マゼラン**の船隊は、1519年に出発し、南アメリカの南端を回って太平洋を横断した。マゼランはとちゅうのフィリピンで死んだが、部下が1522年にスペインにもどり、初めて世界一周を成しとげた。日本では室町時代（戦国時代）にあたる。
Y（正しい）：1841年から、老中の**水野忠邦**は**天保の改革**を行った。ぜいたくを禁止し、江戸に出てきていた農民を農村に帰らせたほか、株仲間を解散させた。しかし、改革は大名や旗本の反対を受け、2年あまりで失敗に終わった。
Z（誤り）：インドでムガル帝国が成立したのは**16世紀**の前半（1526年）。

よって X－正　Y－正　Z－誤。

採点ポイント: 世界のできごとの世紀を、日本の時代と結びつけて覚える。江戸時代の三大改革（享保・寛政・天保）は、行った人物と内容を区別する。

3　問4（3点）

ア

解説:

a（**正しい**）：鎌倉時代には、武士の気風や、宋から伝わった文化を取り入れた、力強い**鎌倉文化**が生まれた。**運慶**・快慶らは、東大寺南大門の**金剛力士像**をつくった。文学では、軍記物の『平家物語』、随筆の『方丈記』『徒然草』などが生まれた。

b：観阿弥・世阿弥が能を大成したのは**室町時代**で、足利義満の保護を受けた。

P（**桃山文化**）：安土桃山時代には、大名や大商人の権力や富を反映した、豪華で壮大な**桃山文化**が栄えた。**狩野永徳**は、城のふすまや屏風に、金箔を使った豪華な絵をえがいた。また、千利休がわび茶を大成した。

Q（室町文化）：雪舟は、室町時代に明にわたって水墨画を学び、帰国後に日本の水墨画を大成した。

よって a・P の組み合わせ。

採点ポイント: 「鎌倉＝運慶・金剛力士像」「室町＝能・水墨画（雪舟）」「桃山＝狩野永徳・千利休」の区別。

4　問1（4点）

大政奉還

解説: 1867年、15代将軍の**徳川慶喜**は、薩摩藩や長州藩などの倒幕の動きが強まるなかで、政権を朝廷に返した。これを**大政奉還**という。これにより、約260年続いた江戸幕府の政治が終わった。その後、朝廷は王政復古の大号令を出し、天皇を中心とする新しい政府をつくることを宣言した。

採点ポイント: 漢字4字指定。「版籍奉還」（1869年、大名が土地と人民を返した）と取りちがえない。

4　問2（3点）

エ

解説:

X：**井上馨**は、鹿鳴館で舞踏会を開くなどの欧化政策を進め、日本が近代化したことを示して条約改正を実現しようとしたが、国内の反発もあって失敗した。大久保利通は、岩倉使節団に参加し、帰国後に殖産興業を進めた人物。

Y：1886年のノルマントン号事件をきっかけに、領事裁判権の撤廃を求める世論が高まった。1894年、外務大臣の陸奥宗光は、イギリスとの間で**領事裁判権の撤廃**に成功した。関税自主権の完全な回復は、1911年に外務大臣の小村寿太郎が実現した。

よって X－井上馨　Y－領事裁判権の撤廃。

採点ポイント: 「1894年・陸奥宗光＝領事裁判権の撤廃」「1911年・小村寿太郎＝関税自主権の回復」。

4　問3（3点）

イ

解説:
ア：日露戦争の講和条約である**ポーツマス条約**（1905年）の内容。
イ（正しい）：1895年の**下関条約**で、清は朝鮮の独立を認め、遼東半島・台湾・澎湖諸島を日本にゆずり、賠償金2億両（当時の日本の国家予算の約3倍）を支払うことになった。しかし、ロシア・フランス・ドイツの**三国干渉**によって、日本は遼東半島を清に返した。
ウ：第一次世界大戦の講和条約である**ベルサイユ条約**（1919年）の内容。
エ：1871年に結ばれた日清修好条規の内容。

採点ポイント: 講和条約は、戦争と結びつけて覚える（日清戦争＝下関条約、日露戦争＝ポーツマス条約、第一次世界大戦＝ベルサイユ条約）。

4　問4（4点）

ウ

解説: 年代の順は次のとおり。
③ 日米和親条約を結ぶ（**1854年**）：前年に来航したペリーが再び来航し、幕府は下田（静岡県）と函館（北海道）の2港を開いた。
① 長州藩が外国船を砲撃する（**1863年**）・連合艦隊が下関の砲台を占領する（1864年）：これにより長州藩は**攘夷**が不可能であることをさとり、倒幕へと方針を変えた。
④ 大戦景気（**1915〜1918年ごろ**）：第一次世界大戦（1914〜1918年）中、ヨーロッパやアジアへの輸出が増え、日本は好景気になった。急に金持ちになった人々は**成金**とよばれた。
② パリ講和会議（**1919年**）：第一次世界大戦の講和会議で、ベルサイユ条約が結ばれた。

よって ③→①→④→②。

採点ポイント: 幕末の2つは「開国（1854年）→攘夷の失敗（1863〜64年）」、大正の2つは「大戦中の好景気→戦後の講和会議」の順。

4　問5（4点）

イ・エ・オ

解説:
ア 誤：日本は**日英同盟**を理由に、連合国側としてドイツに宣戦し、中国の山東省にあったドイツの拠点などを占領した。
イ 正：1921〜22年の**ワシントン会議**では、海軍の主力艦の保有を制限する海軍軍縮条約が結ばれた。また、太平洋地域の現状維持を定めた四か国条約が結ばれ、日英同盟は解消された。
ウ 誤：1919年に朝鮮で起こった独立運動は三・一**独立運動**。五・四運動は、同じ1919年に中国で起こった、日本の要求に反対する運動。
エ 正：1911年に辛亥革命が起こり、1912年、**孫文**を臨時大総統とする**中華民国**が南京で建国された。同じ年に清の皇帝が退位し、清はほろびた。孫文は、民族の独立・民主政治の実現・民衆の生活の安定をめざす三民主義をとなえた。
オ 正：日露戦争後のポーツマス条約で、日本はロシアから長春以南の鉄道の権利を得た。これをもとに、1906年に**南満州鉄道株式会社**（満鉄）を設立し、鉄道だけでなく炭鉱などの経営も行って、満州への進出を進めた。

採点ポイント（4点満点）：イ・エ・オの3つすべてを選んで4点。1つでも誤りの選択や不足があれば0点。

5　問1（3点）

バリアフリー

解説: 高齢者や障がいのある人が生活するうえで障壁（バリア）となるものを取りのぞくことを**バリアフリー**という。駅のエレベーターやスロープの設置、段差のないノンステップバス、点字ブロックなどがその例。だれもが同じように社会に参加できる**共生社会**を実現するための取り組みである。

採点ポイント: カタカナ指定。「ユニバーサルデザイン」（はじめからだれもが使いやすいように設計すること）と区別する。

5　問2（5点）

案2は、すべてのクラスが同じ長さの時間を使えるので公正であり、使わない時間をほかのクラスが使えるので、体育館をむだなく使えて効率もよいから。

解説: 対立を解決して合意を目ざすときには、**効率**と**公正**の2つの考え方が大切になる。
公正：一部の人だけが不利にならないこと。案1では、申しこみがおそいクラスは練習時間がとれないおそれがある。案2では、すべてのクラスに同じ長さの時間が割り当てられるので、機会や結果が公正である。
効率：時間やもの、お金などをむだなく使うこと。案2では、使われない時間をほかのクラスが使えるので、体育館が空いたままになるむだがない。

採点ポイント（5点満点）:
2点：すべてのクラスが同じ長さの時間を使える（不公平がない）ので公正であること
2点：使わない時間をほかのクラスが使える（空き時間がない）ので効率がよいこと
1点：「効率」「公正」の2語を正しく使い、案2の内容と結びつけて書けていること

5　問3（3点）

ア

解説:
X：将来の世代の幸福をそこなわずに、現在の世代の幸福も満たす社会を**持続可能な社会**という。環境・資源・エネルギーなどの問題を解決するうえで大切な考え方である。高度情報社会は、情報やその技術が大きな役割をはたす社会のこと。
Y：**憲法改正**は、①衆議院と参議院のそれぞれで総議員の**3分の2以上**の賛成で国会が発議する、②国民投票で有効投票の過半数の賛成を得る、③天皇が国民の名で公布する、という手続きで行われる。憲法は国の最高法規なので、法律の改正（出席議員の過半数の賛成）よりも厳しい手続きが定められている。

よって X－持続可能な　Y－3分の2。

採点ポイント: 国会の発議は「総議員の3分の2以上」、国民投票は「過半数」。2つを取りちがえない。

5　問4（3点）

イ

解説:
ア：**クーリング・オフ**の制度。消費者を守るためのしくみ。
イ（正しい）：絵や図で情報を伝える**ピクトグラム**は、文字が読めない子どもや、日本語がわからない外国の人などにも意味が伝わるので、**ユニバーサルデザイン**の例である。ほかに、シャンプーの容器の側面のきざみ、だれでも使える多機能トイレなどがある。
ウ：期日前投票の制度。
エ：労働基本権のうちの団結権・団体交渉権にもとづく行動。

採点ポイント: バリアフリー＝今ある障壁を取りのぞく、ユニバーサルデザイン＝はじめからだれもが使いやすく設計する。

5　問5（3点）

幸福追求

解説: 日本国憲法第13条は、個人の尊重と、生命・自由・**幸福追求**に対する国民の権利（**幸福追求権**）を定めている。社会の変化にともなって主張されるようになったプライバシーの権利や自己決定権、環境権などの新しい人権は、この第13条などを根拠にしている。

採点ポイント: 漢字4字指定。「幸福追究」は字の誤りで不可。

5　問6（3点）

イ

解説: 家電製品や自動車など、さまざまなモノがインターネットにつながるしくみを**IoT（モノのインターネット）**という。外出先からスマートフォンでエアコンを動かしたり、冷蔵庫の中のようすを確かめたりできる。
ア：AI（人工知能）は、人間のように学習・判断する知的なはたらきを、コンピュータで実現する技術。
ウ：SNSは、インターネット上で人と人がつながり、情報を発信・共有するサービス。
エ：NPOは、利益を目的とせずに社会的な活動を行う団体。

採点ポイント: 「モノがインターネットにつながる＝IoT」。AIとのちがいを押さえる。

6　問1（3点）

ア

解説:
X：鎌倉幕府で、将軍を補佐する役職を**執権**という。源頼朝の死後、源氏の将軍が3代で絶えると、北条氏が代々執権の地位について幕府の実権をにぎった（執権政治）。管領は、室町幕府で将軍を補佐した役職。
Y：豊臣秀吉が行った太閤検地や刀狩によって、武士と百姓の身分の区別がはっきりした。これを**兵農分離**という。公地公民は、大化の改新で示された、土地と人民を国家のものとする方針。

よって X－執権　Y－兵農分離。

採点ポイント: 「鎌倉＝執権」「室町＝管領」。兵農分離は太閤検地と刀狩の結果。

6　問2（3点）

イ

解説:

ア：目安箱を設け、公事方御定書を定めたのは、8代将軍の**徳川吉宗**。

イ（正しい）：徳川吉宗は**享保の改革**で、幕府の収入を増やすため、大名に1万石につき100石の米を納めさせ、そのかわりに**参勤交代**で江戸に住む期間を1年から半年に短くした（上げ米の制）。ほかに、新田開発を進め、目安箱を設けた。

ウ：江戸や大阪の周辺を幕府の領地にしようとして失敗したのは、天保の改革を行った老中の**水野忠邦**。松平定信は寛政の改革を行った。

エ：参勤交代を制度として定めたのは、3代将軍の**徳川家光**（1635年）。大名の妻子は人質として**江戸**に住まわせた。

採点ポイント: 参勤交代＝家光が制度化。上げ米の制＝吉宗（享保の改革）。

6　問3（3点）

熊本県

解説: 加藤清正が築いた城は熊本城で、江戸時代には細川氏が熊本藩の大名となった。現在の**熊本県**の八代平野では、畳表の原料となるい草の栽培がさかんで、生産量は全国の大部分をしめる。また、トマトやすいかの生産量も全国有数である。県の東部には、世界最大級のカルデラをもつ阿蘇山がある。

採点ポイント: 都道府県名で答える。「熊本」だけでも可とするが、「熊本市」は不可。